

# 調査結果の分析



## **第 1 部 就学前儿童**

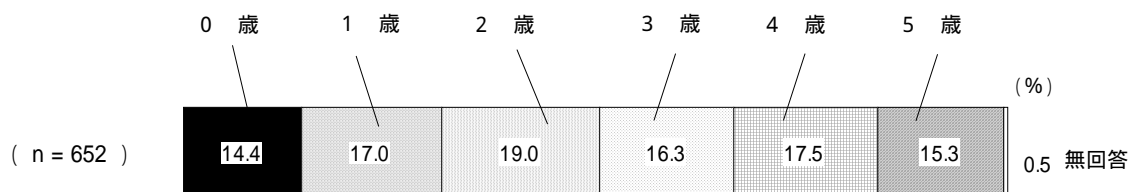


# 第1章 子どもと家族の状況

## 1 - 1 子どもの年齢

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をご記入ください。

図1 - 1

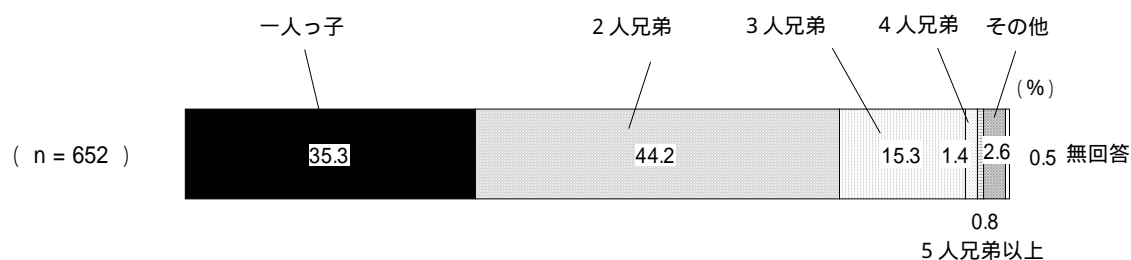


子どもの年齢は、「0歳」(14.4%)、「1歳」(17.0%)、「2歳」(19.0%)、「3歳」(16.3%)、「4歳」(17.5%)、「5歳」(15.3%)と、各年齢に分散している。

## 1 - 2 兄弟姉妹の人数

問2 すべてのお子さん(封筒のあて名のお子さんを含む)について、平成15年4月1日現在の年齢をご記入ください。お子さんが6人以上いらっしゃる場合は欄外にお書きください。

図1 - 2



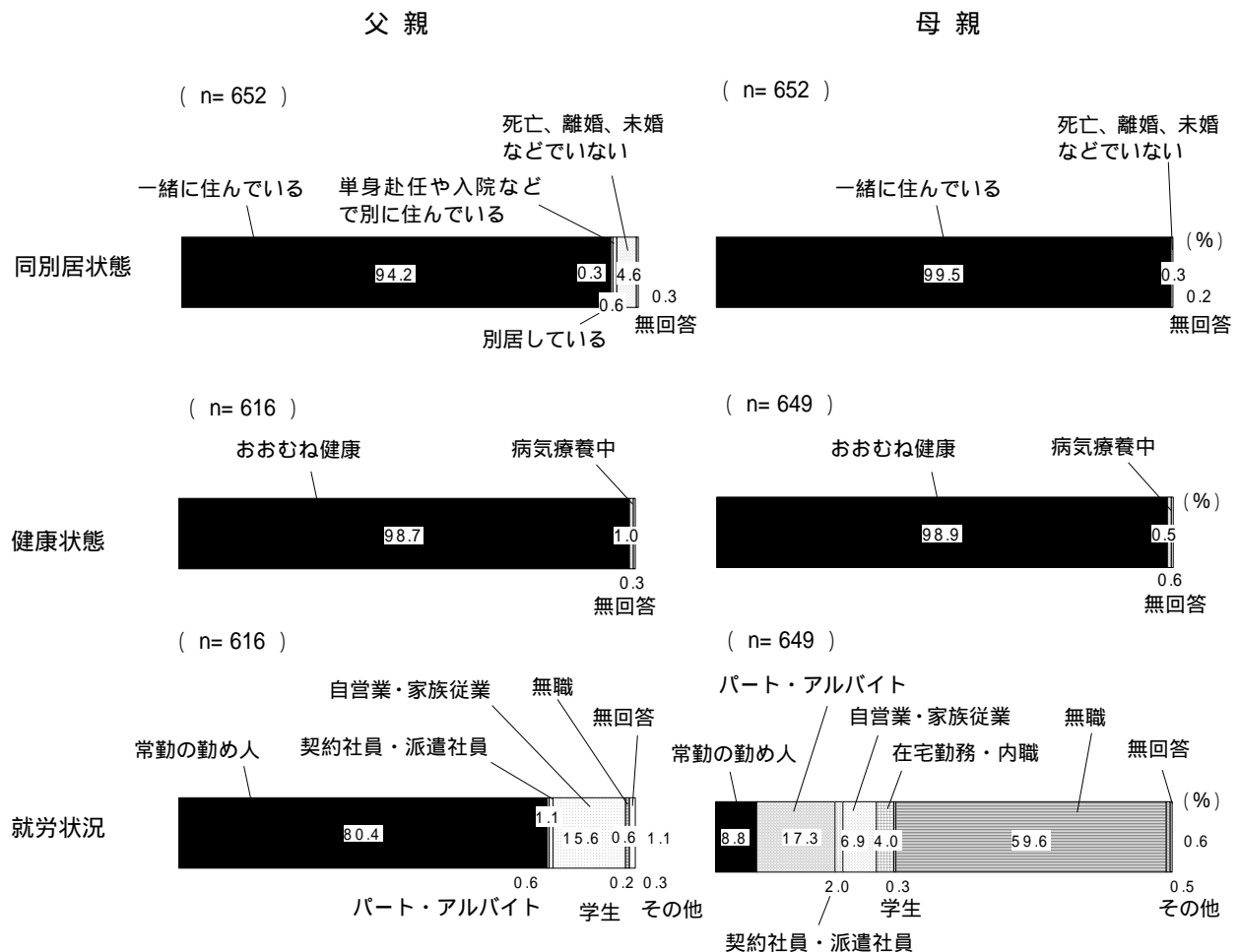
兄弟姉妹の人数としては「2人兄弟」が44.2%で最も多く、これに「一人っ子」(35.3%)が次いでいる。

1 - 3 子どもの両親の状況

問3 封筒のあて名のお子さんのご両親の状況についておうかがいします。

( はア～ウそれぞれ1つずつ )

図 1 - 3



子どもとの同居状況を見ると、父親は「一緒に住んでいる」が94.2%、母親では99.5%を占めている。

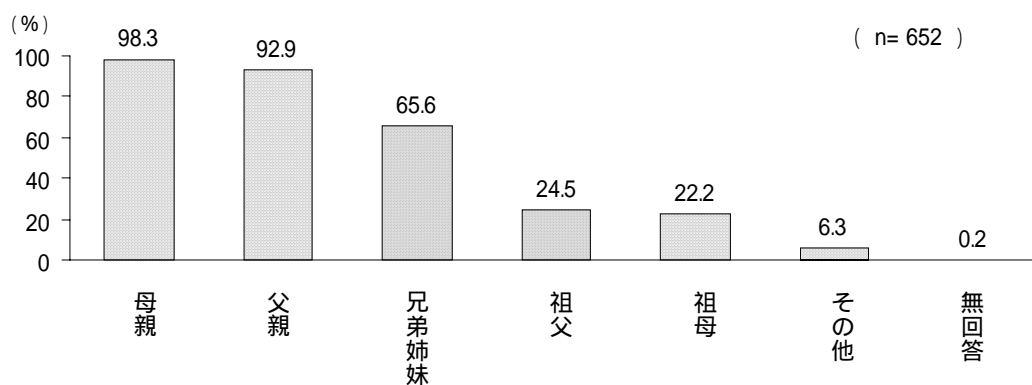
健康状態を見ると、父親は「おおむね健康」が98.7%、母親は98.9%を占めている。

就労状況を見ると、父親では「常勤の勤め人」が80.4%と多くなっている。一方、母親では「無職」が59.6%を占めている。

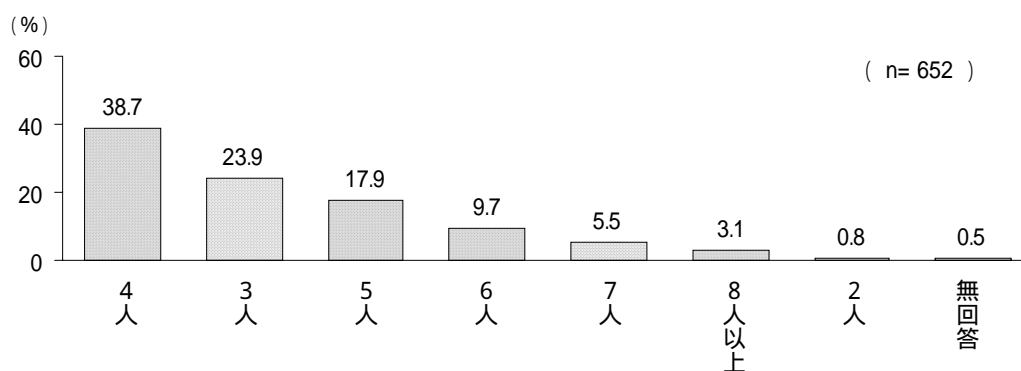
1 - 4 同居者・家族人数

問4 あて名のお子さんと同居されている方すべてに をおつけください。続柄はお子さんからみた関係です。また同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数をご記入ください。

図 1 - 4



< 家族の人数 >



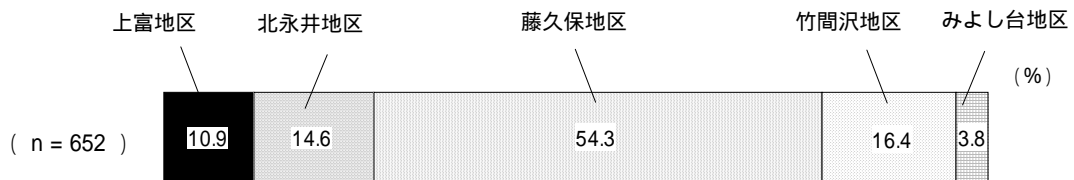
同居家族としては、「母親」(98.3%)と「父親」(92.9%)が圧倒的に多く、これに「兄弟姉妹」(65.6%)が次いでいる。

家族人数では、「4人」が38.7%で最も多く、これに「3人」が23.9%で次いでいる。

1 - 5 居住地区

問5 お住まいの地区はどちらですか。

図 1 - 5



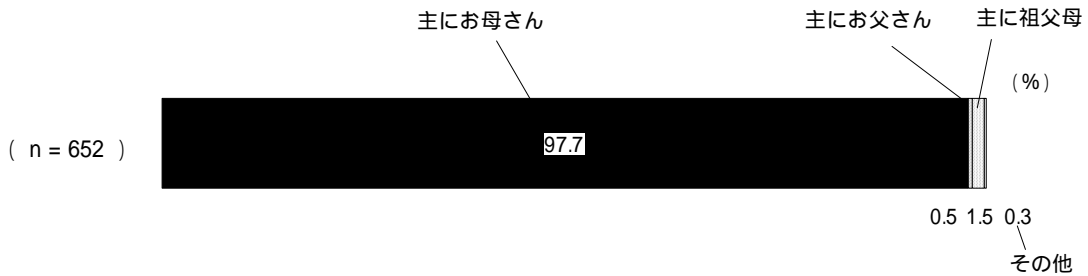
居住地区は、「藤久保地区」が54.3%と過半数を占め、他の地区は10%台となっている。また、「みよし台地区」は3.8%となっている。



1 - 6 子どもの主な世話人

問6 家庭でお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。選択肢はすべてお子さんからみた関係です。( は1つだけ)

図 1 - 6



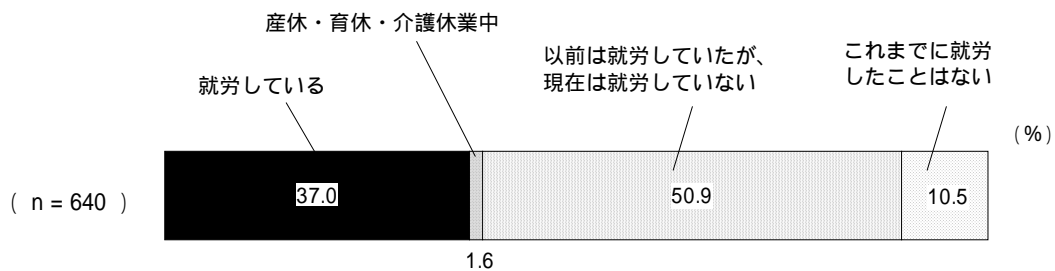
子どもの主な世話人としては、「主にお母さん」が97.7%と圧倒的に多くなっている。

1 - 7 子どもの主な世話人の就労状況

(問6で、1か2をお答えの方に)

問6 - 1 現在、就労していますか。自営業、在宅勤務・内職等も「就労している」に含めてお答えください。( は1つだけ)

図 1 - 7



子どもを主に世話している人は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が50.9%と半数近くを占めている。一方、「就労している」は37.0%である。

1 - 8 子どもの主な世話人の出勤・帰宅時刻・就労日数

(問6 - 1で「1. 就労している」とお答えの方に)

問6 - 1 1 通常の平日、仕事のため家を出る時間と家に着く時間(自営業や在宅勤務・内職は、仕事の開始時間と終了時間)は何時から何時までですか。また、週に何日ぐらい仕事をされていますか。(在宅勤務・内職は仕事の開始時間と終了時間、定まっていない場合は比較的多い時間帯)は何時ですか。なお、時間の記入については24時間制(例:午後6時の場合は18時)でご記入ください。

図 1 - 8

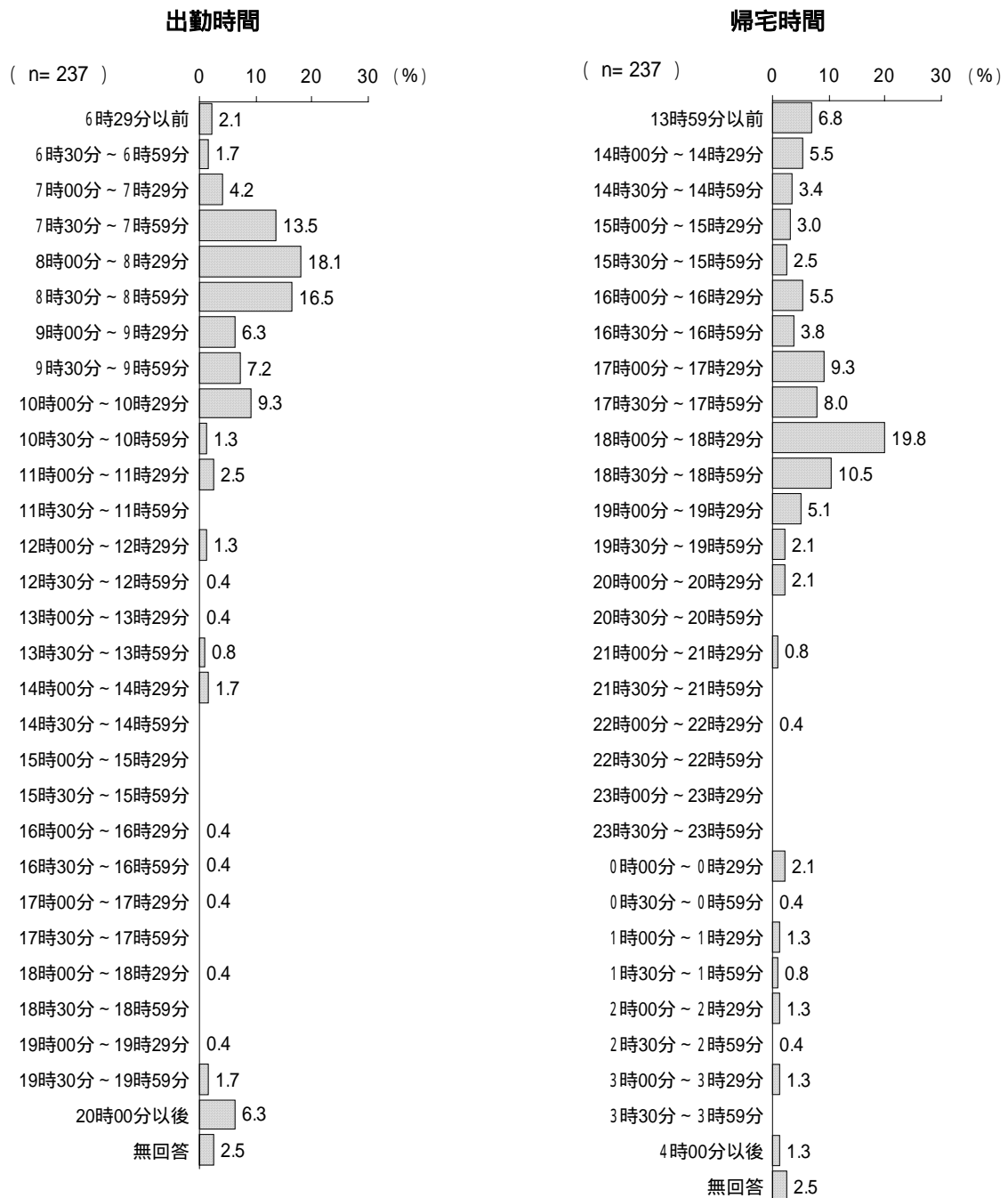
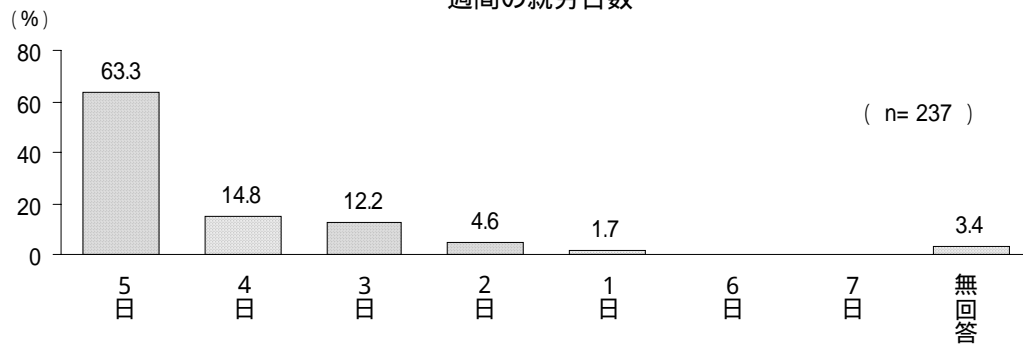


図 1 - 9

一週間の就労日数



子どもの主な世話人のうち、就労している人（全体の37.0%）に、通常の平日、仕事に出かける時間を聞いたところ、「8時00分～8時29分」（18.1%）、「8時30分～8時59分」（16.5%）、「7時30分～7時59分」（13.5%）が多くなっている。

帰宅する時間は、各時間帯に分散しているが、その中では「18時00分～18時29分」（19.8%）がやや多くなっている。

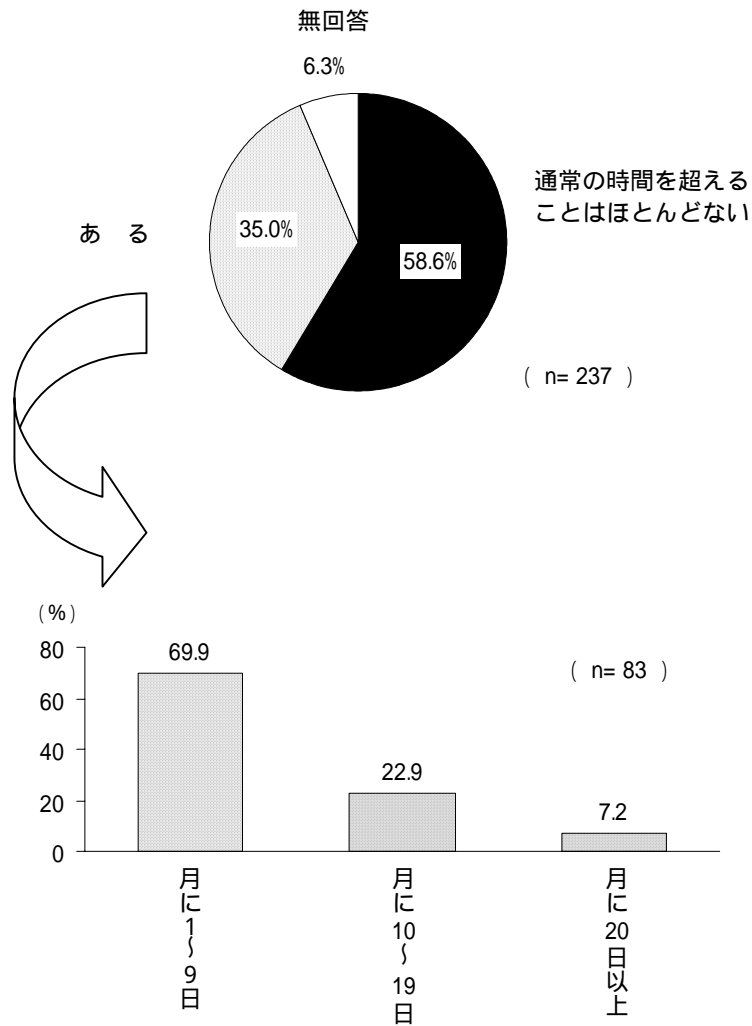
一週間の就労日数をきいたところ「5日」が63.3%を占め最も多くなっている。

1 - 9 子どもの主な世話人の残業の有無

(問6 - 1で「1. 就労している」とお答えの方に)

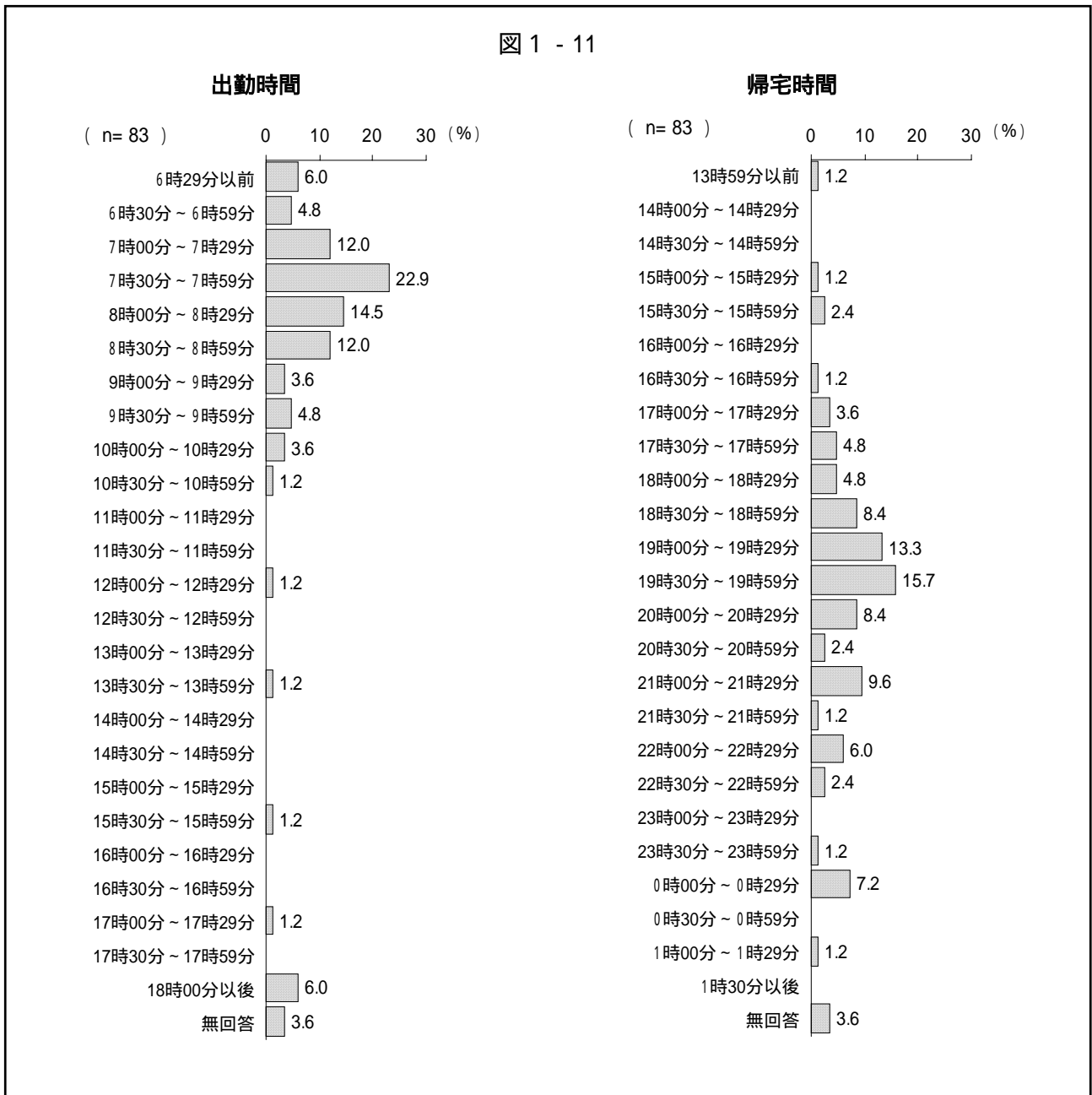
問6 - 1 - 2 通常の時間帯を超えて、残業が発生することはありますか。ある場合は月に何日ぐらいありますか。また、その場合の時間も同様にご記入ください。なお、時間の記入については24時間制(例：午後6時の場合は18時)でご記入ください。

図1 - 10



通常の時間帯を超えて働く日数は「月に1～9日」が69.9%と最も多くなっている。

図 1 - 11



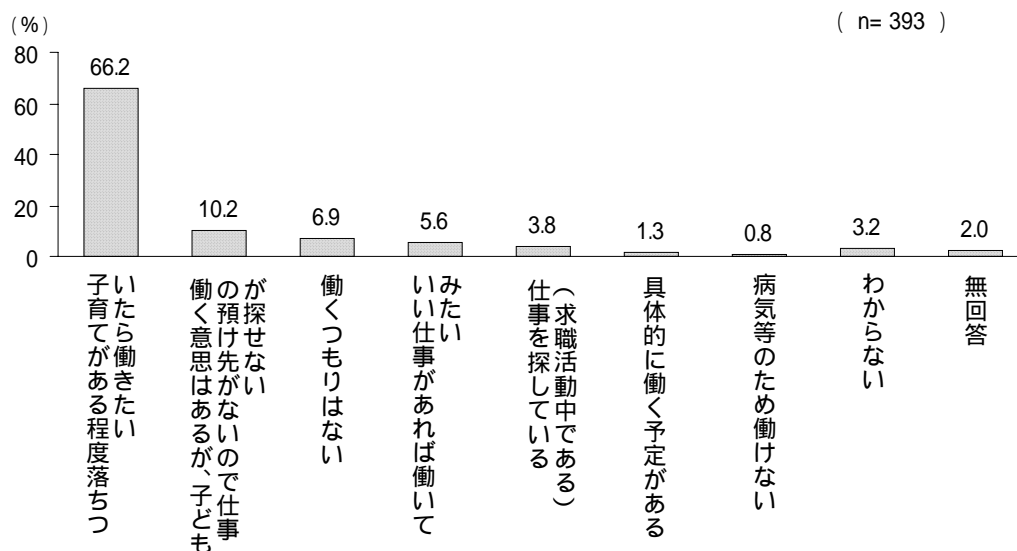
通常の時間帯を超えて働く日に、仕事に出かける時間は、「7時30分～7時59分」(22.9%)がやや多くなっている。

帰宅する時間は、「19時30分～19時59分」(15.7%)がやや多くなっている。

1 - 10 就労していない子どもの世話人の就労意向

問7 働く意思はありますか。( は1つだけ)

図 1 - 12



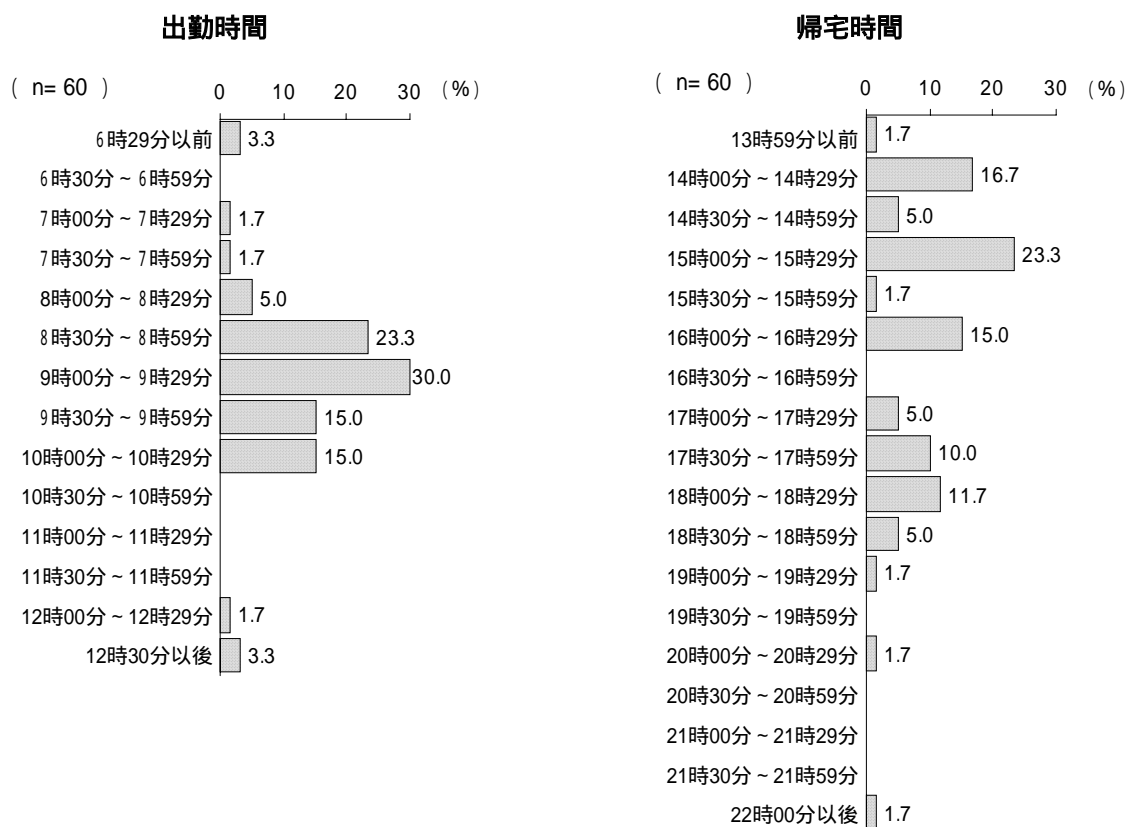
現在、就労していない人(全体の61.4%)に、今後の就労意向をきいたところ、「子育てがある程度落ちついたら働きたい」が66.2%と7割近くを占めている。

1 - 11 就労していない子どもの世話人の就労時の希望出勤時刻と就労希望日数

(問7で1～3をお答えの方に)

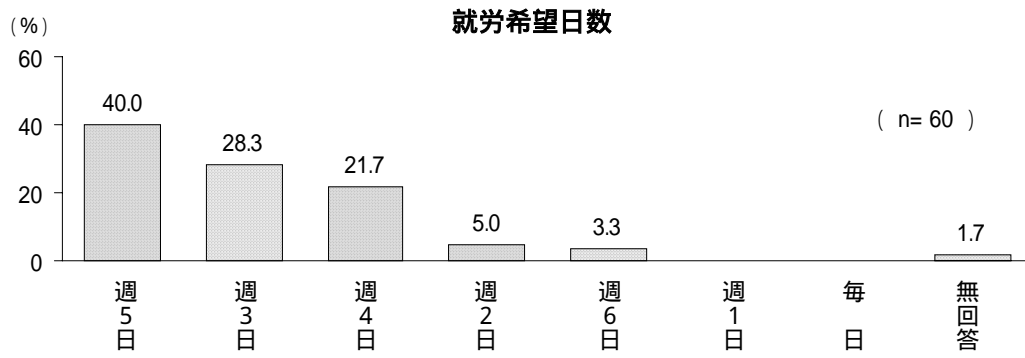
問7 - 1 働く場合、家を空ける時間(自営業や在宅勤務・内職は、仕事の開始時間と終了時間)は何時から何時までとお考えですか。また、週に何日ぐらい働くお考えですか。なお、時間の記入については24時間制(例:午後6時の場合は18時)でご記入ください。

図1 - 13



現在、就労意向のある人(全体の15.3%)では、希望する出勤時刻として「9時00分～9時29分」(30.0%)が、帰宅時刻として「15時00分～15時29分」(23.3%)が多くなっている。

図 1 - 14



また、希望する労働日数をきいたところ、「週5日」(40.0%)と「週3日」(28.3%)が多くなっている。